



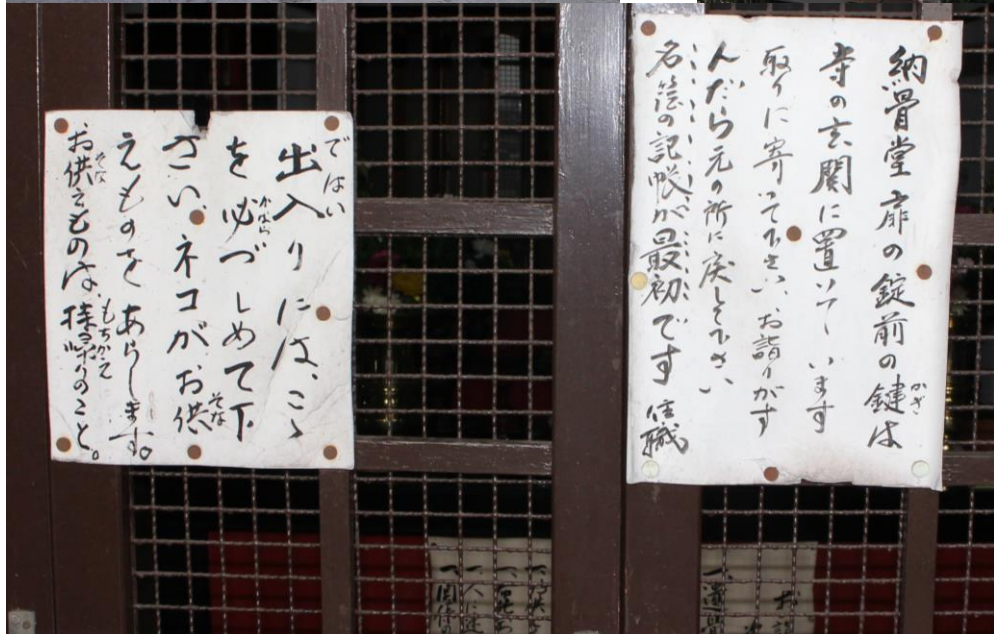
奥の黄色い建物が納骨堂 手前の大きい建物は本堂 納骨堂に上がる階段(32段)の下にはお地蔵様のお堂



納骨堂の創建は昭和 42 年頃 当時は墓地が不足しており「一時預かり」のロッカー式の区画が好評であった。



水島方面の眺望



寺の玄関にある看板



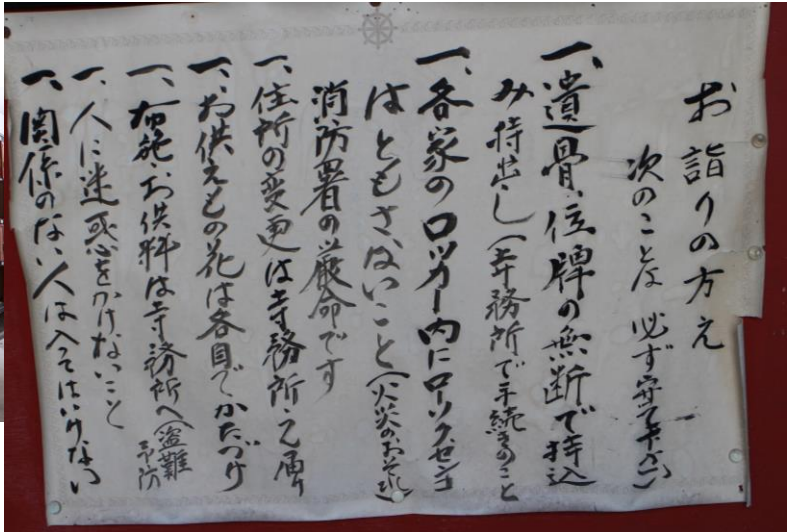
納骨堂内の祭壇 お参りの方はここでお灯明や線香のお供えができます。



↑このロッカーは一時預かり 平成 29 年 1 月に全面新調予定



↑このロッカーは永代供養用 (平成 17 年より開始)



お詣りの方へ
次のこと必ず守るべき
一、遺骨位牌の無断で持込
み持出し(葬務所で手続あること)
一、各家のロッカー内にアロマゼリー
はともし、たいこと(火災のおそれ)
消防署の厳命です
一、住所の変更は葬務所へ原
一、お供えの花は各自でかたづけ
一、お供えの料は葬務所へ(盗難
一、人に迷惑をかけるな
一、関係のほ、人は入るはけりない



永代供養のロッカーは 16 区画あります。そのうち 9 区画が詰まっています。上の写真はその一部です。施錠できます。